

★関西流世直しの元祖・牧口一ニさん88歳で死去。

珠玉の言葉や歴史が載った冊子、300円で◆

えにし会のプログラムでもおなじみの牧口一ニさんが、2024年9月26日に亡くなりました。

「誰でも乗れる地下鉄をつくる」運動」や「おおさか行動する障害者応援センター」をはじめ、多くの障害者自身による活動を率いたほか、NHK 教育テレビ「きらっといきる」では10年間コメンテーターを務めました。

阪神淡路大震災が起きたときには、災害で逃げ遅れる障害者を救援支援することを目的に「被災障害者支援ゆめ風基金」を立ち上げ、29年にわたり、各地の被災地の障害者救援活動におよそ6億円の救援金を届けました。

牧口さん、そして、マキさんと一緒に歩いた方々の歴史に残る珠玉の文章集『歩けないけど歩いている』は、1冊300円と送料で送っていただけます。りぼん社 <http://www.hi-ho.ne.jp/soyokaze/>に、メール、soyokaze@hi-ho.ne.jpで。視覚障害のある方は「テキストデータ希望」と明記してください、とのこと。以下は、8月18日(月)大阪で開かれた「牧口一ニさんを語りあう会」で配られたこの冊子に載せていただいた拙い文章です。

~~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*

阪大大学院の教師時代、いろんなことを楽しく教えていただきました。

大阪の地下鉄のすべてにエレベーターをつけるという、当時は、まったく「無謀」だった計画を実現した手練手管は、以下を。

<https://yuki-enishi.com/yonaoshi/20020522.pdf>

車いすにいつも傘をもっていて、急な雨で困っているひとに傘を貸してあげ、思わぬ縁を結ぶそう。右は、阪大にきてくださったときの私との相合い傘姿です。

★阪大の院生さんがテープ起こした全文は以下を。

<https://yuki-enishi.com/guest/guest-020522am.html>

★ことし11月8日(土)25周年を迎える「えにし」を結ぶ会の名物、プログラムの「糸へんづくし」の飾りも、オッチャンの作品です。<https://yuki-enishi.com/enishi/enishi-vol.pdf>

縁…絆…縁…絡…縁…紡…縁…編…縁…網…縁…繫
…縁…繰…縁…糺…縁…紀…縁…紗

「人間っていろんな糸へんが絡みあい、紡ぎあって、編まれているんですね。

ネット(網)とか、繫がるとか。人と人の絆や縁に不思議なパワーを感じています。

どうぞいつまでも継続していただけますように。結び。

……な～んちゃって」。

